

SCNXの活用でマルチクラウドを実現した 株式会社ベイシアグループソリューションズ様



本事例の詳細を近日公開予定！

■事例概要

株式会社ベイシアグループソリューションズは、以前よりオンプレミスの環境で Oracle DB を利用しており、OCI(OracleDB)とAWS(APサーバ)を組み合わせたマルチクラウド環境でPoCを実施。

ところが「AWS-NaaS-OCI」での検証では、夜間バッチ処理に想定以上の時間が掛かり、低遅延でクラウド間接続ができるSCNXについてSCSKに相談をいただく。

「7時間以上かかっている処理時間を短くしたい」というのが株式会社ベイシアグループソリューションズの希望だったが、「AWS-SCNX-OCI」の検証では処理時間を4時間程度短縮出来ることが分かり、「オンプレミス環境と比べても遜色ない」と評価された。



※お客様拠点に設置する「マネージドルーター」もご提供可能です。(通信機器をマネージド(監視・運用)にてサービス提供)

SCSK SCSK株式会社

ソリューション事業グループ netXデータセンター事業本部
〒135-8110 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロント
E-mail: netx_contact@scsk.jp
URL: <https://www.scsk.jp/sp/netxdc/>

netXDC
network eXchange attached Data Center



※記載されている内容については、変更される可能性があります。
※当パンフレットに記載された内容は予告なく変更することがございます。予めご了承ください。
※記載の会社名・製品名は各社の商標、または登録商標です。
※SCNXのロゴは商標登録出願中です。
※記載の内容は2024年6月現在のものです。